

平成 29 年 9 月 25 日

保護者 各位

那覇市立那覇小学校
校長 松田 敦子
(公印省略)

アタマジラミの予防・対策について（協力依頼）

最近、本校でアタマジラミを確認いたしました。

アタマジラミは集団生活の中で感染しやすいため、各ご家庭でもお子さんの頭髮を観察していただき、見つかった場合は確実に駆除してください。一人でも駆除を怠ると、集団で再感染の繰り返しになります。どうぞご理解の上、ご協力をお願いいたします。

* 感染経路 *

主な感染経路は、頭部の接触です。子どもは体を寄せ合って遊ぶため、大人よりも感染の機会が高いと思われます。他には、髪飾り・くしの貸し借りや共有、タオルや寝具を介して感染します。

* 点検のしかた *

アタマジラミは、成虫がいるときはかゆみがありますが、卵だけついている場合は本人には分かりません。成虫は動き回り見つけにくいので、白い卵を探してください。耳の後ろ、つむじ、えりあしを中心に、髪の手を少しずつかき分けながら調べます。

卵は一見フケのように見えます。フケは手ではらったり、指ではさむと落ちますが、卵の場合は落ちません。 ※シラミかどうかの判断に迷う場合は、保健室にお知らせください。

* アタマジラミの駆除のしかた *

- ・市販されている駆除剤を使用する（薬局で手に入りますので、相談してください）。
→ただし、駆除剤はシラミの卵には効果がありません。
- ・目の細かい専用のすきグシで髪をすき、髪の手に産みつけられた卵を取ります。
- ・頭髮に卵がみられなくなるまで、徹底して駆除します。

* アタマジラミの予防と対策 *

- ・毎日、シャンプーで丁寧に髪の手を洗う。
※低学年のお手さんは洗いが不十分な場合がありますので、子どもに任せきりにせず、大人がよく洗ってあげてください。
- ・くしやブラシ、ぼうし、髪飾り、タオル、衣類の貸し借りはしない。
- ・枕カバー・シーツ・タオル・下着類は清潔にする。（卵は熱湯（55℃以上）やアイロンで死滅します。）
- ・室内をていねいに掃除し、布団はよく日光に当てる。
- ・定期的に頭を見てあげる。

☆アタマジラミは、生活環境が清潔かどうかに関係なく、接触することにより感染します。

アタマジラミを見つけても驚かないでください。「シラミ」＝「不潔」ではありません。

☆きちんと対応すれば10日くらいで駆除できますので、感染したからといって気にならず、みんなで協力して駆除していただきたいと思います。